

鹿市医郷壇



(484)

樋口 一風 選

兼題「嬉(うれ)し」

天

印南 本作

合格(う)たど電話も嬉し春が来(き)つ(唱)感謝(き)ん気持(き)つ皆(みな)分(わか)けつ
受話器(う)を取(と)るとい(い)きなり「受(う)か(っ)たよ」と大(お)きな声(こゑ)が合(あ)格(か)を知(し)ら(せ)ま(し)た。電(でん)話(わ)の声(こゑ)も嬉(うれ)しく弾(は)んでい(い)ます。ま(ま)さ(さ)しくサ(サ)クラサクで(で)す。

「受(う)か(っ)たよ」の話(はなし)し言(こと)葉(は)で臨(りん)場(じやう)感(かん)が強(きやう)調(てう)さ(れ)てい(い)ます。最(さい)近(きん)の川(か)柳(りゅう)や俳(はい)句(く)に(も)話(はなし)し言(こと)葉(は)に「」を付(つ)け(た)句(く)が有(あ)り(ま)す(が)、本(ほん)当(たう)は付(つ)け(な)い(が)基(き)本(ぽん)で(す)。こ(こ)の句(く)に(は)「合(あ)格(か)つ(た)ど」とし(た)い(と)ころ(こ)ろ(こ)ろ)で(は)あ(り)ま(す)。

地

醤油屋孫一

宝籤(た)じ(だ)た(つ)隠(かく)し(が)な(ら)ん嬉(うれ)し顔(かほ) (唱)平(へい)然(ぜん)も出(で)け(じ)つ(い)笑(わ)れ(が)出(で)つ

宝籤(た)に(だ)た(つ)たら(ど)ん(な)顔(かほ)を(す)る(だ)ろ(う)と考(か)え(る)お(お)か(し)く(な)り(ま)す。家(か)庭(てい)内(ない)なら(な)大(お)声(こゑ)を(し)出(で)し(て)、飛(と)び(上)が(つ)て喜(よろこ)ぶ(だ)ろ(う)が、人(ひと)さ(ま)に(は)知(し)ら(れ)た(く)あ(り)ま(せ)ん。で(も)嬉(うれ)しく(て)つれ(し)く(て)た(ま)ら(な)い(ので)、つ(い)頬(ほ)が(緩(ゆる)んで)しま(い)ま(す)。笑(わ)い(を)か(み)殺(ころ)す(の)に(苦(くる)勞(らう)し(て)い(る)顔(かほ)を(み)た(い)も(の)で(す)。ユ(ユー)モ(ア)の(あ)る(句(く)で(す)。

人

清滝支部 鮫島爺児医

茶柱(ちやば)が立(た)つ(た)ち嬉(うれ)し老(ら)夫(ふ)婦(と) (唱)何(なに)か良(よ)か(ら)事(こと)有(あ)る(そ)な(予)感(かん)

歳(さい)を取(と)る(と)あ(ま)り嬉(うれ)しい(こ)と(は)あ(り)ま(せん)。老(ら)人(にん)は(茶(ち)柱(ば)が)立(た)つ(た)だ(け)で(嬉(うれ)しい)も(の)な(の)で(す)。昔(むかし)から(茶(ち)柱(ば)が)立(た)つ(つ)い(い)事(こと)あ(る)と(言(い)わ(れ)て)い(ま)す。日(に)常(じやう)の(さ)さ(や)か(な)事(こと)柄(がら)に(も)希(き)望(ぼう)を(重(おも)ね)合(あ)わ(せ)ま(す)。最(さい)近(きん)の(急(い)須(す)に(は)ネ(ネ)ッ(ト)が)取(と)り(付(つ)け(て)あ(る)の)で(茶(ち)柱(ば)が)立(た)ち(ま)せ(ん)。老(ら)人(にん)か(ら)幸(さい)せ(を)奪(う)つ(て)し(ま)い(残(ざん)念(ねん)な)こ(と)で(す)。

五客一席 上町支部 吉野なでしこ

好(す)な(服(ふく)何(なん)と(か)入(はい)つ)嬉(うれ)し(こ)つ (唱)念(ねん)願(げん)じ(や)つ(た)服(ふく)を(着(き)て)デ(ー)ト

五客二席 伊敷支部 谷山五郎猫
若(わ)け(ち)言(ゆ)で(少(す)す)恥(ち)ね(ど)ん嬉(うれ)し(な)つ (唱)世(め)辞(す)ち(思(おも)も)ど(ん)内(ない)心(こゝろ)で(な)笑(わ)る(つ)

五客三席 霧島 木林

一(ひと)仕(し)事(じ)済(す)んで(晚(たい)酌(さく)嬉(うれ)し)時(とき)間(かん)

(唱)お(や)つ(と)さ(あ)ち(コ)ッ(プ)を(挙(あ)げ)つ

五客四席 清滝支部 鮫島爺児医

八(は)つ(じゅう)五(ご)歳(さい)寝(ね)込(こ)ん(も)せ(ん)嬉(うれ)し(日(ひ)々(々))

(唱)健(ま)か(し)か(五(ご)体(てい)を(親(お)へ)感(かん)謝(しゃ)し(つ)

五客五席 紫南支部 二軒茶屋電停

合(あ)格(か)で(嬉(うれ)し)さ(一杯(いっ)杯(はい)受(う)験(けん)生(せい)

(唱)春(はる)爛(らん)漫(まん)で(世(よ)間(かん)も)我(わ)が(も)

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

合(あ)格(か)つ(た)ど(孫(まご)ん)電(でん)話(わ)が(嬉(うれ)し)声(こゑ) (唱)戦(せん)後(ご)平(へい)和(わ)が(続(つ)つ)嬉(うれ)し(事(こと))
元(げん)気(き)ね(ち)手(て)紙(がみ)ぬ(く)れ(た)嬉(うれ)し(友(とも)人(ひと))
晚(たい)酌(さく)を(毎(まい)晩(ばん)元(げん)気(き)で)嬉(うれ)し(爺(じい)爺(や))
雨(あめ)が(止(や)ま)ゴ(ゴ)ル(ル)フ(フ)が(出(で)け)来(き)つ(嬉(うれ)し)爺(じい)爺(や))
天(てん)地(ち)人(にん)貫(ぬ)ろ(え)ば(嬉(うれ)し)狂(きやう)句(く)人(ひと)

上町支部 吉野なでしこ

ポ(ポ)チ(チ)袋(ふくろ)ず(ず)る(つ)並(なら)べ(つ)嬉(うれ)し(孫(まご))

伊敷支部 谷山五郎猫

嬉(うれ)し(事(こと)ち(ち)や)少(すく)の(な)つ(き)た(独(ひとり)身(みん))
嬉(うれ)し(こ)つ(こ)ろ(ろ)い(と)郷(きやう)句(く)天(てん)ぬ(ぬ)取(と)つ

霧島 木林

合(あ)格(か)じ(や)受(う)話(わ)器(き)が(叫(お)う)つ(嬉(うれ)し)声(こゑ)
嬉(うれ)し(顔(かほ)機(き)嫌(けん)が(良(よ)か)理(り)由(ゆ)撒(ま)つ(歩(あ)り)つ

醤油屋孫一

義(ぎ)理(り)じ(や)つ(ち)分(わか)つ(ち)や(お)い(が)嬉(うれ)し(チ)ヨ(ヨ)コ
茶(ち)柱(ば)が(二(に)本(ぽん)も)立(た)つ(た)嬉(うれ)し(朝(あ)す)

薩摩郷句鑑賞 126

薩摩狂句暦 三條風雲児著から

美男子(よか)は(御(ご)礼(れい)い)ほ(ろ)め(つ)ホ(ホ)ワ(ワ)イ(イ)ト(ト)デ(デー)

田上 育子

バ(バ)レ(レ)ン(ン)タ(タ)イ(イ)ン(ン)デ(デー)に(に)女(に)性(せい)か(ら)チ(チ)ヨ(ヨ)コ(コレ)レ(レー)ト(ト)を(を)貰(もら)つ(た)男(おと)性(せい)が(が)、そ(その)お(お)返(かへ)し(し)の(の)プレ(プレ)ゼ(ゼ)ン(ン)ト(ト)を(を)す(す)る(る)日(ひ)が(が)ホ(ホ)ワ(ワ)イ(イ)ト(ト)デ(デー)。

日(に)本(ぽん)古(こ)来(らい)の(の)風(ふう)習(じゆ)と(と)か、郷(きやう)土(ど)に(に)伝(でん)え(え)ら(れ)て(て)き(き)た(た)行(ぎやう)事(じ)な(な)ど(ど)は、だ(だ)ん(ん)だ(だ)ん(ん)忘(わす)れ(れ)ら(れ)れ(れ)、廃(はい)れ(れ)て(て)い(い)つ(つ)た(た)反(はん)面(めん)、輸(ゆ)入(にゅう)も(も)の(の)が(が)商(しやう)魂(こん)に(に)乗(の)せ(せ)ら(れ)て(て)盛(も)ん(ん)に(に)な(な)る(る)傾(けい)向(きやう)が(が)あ(あ)る(る)よ(よ)う(う)で(で)あ(あ)る(る)。

そ(その)是(ぜ)非(ひ)は(は)別(べつ)と(と)し(して)、古(こ)き(き)良(よ)き(き)も(も)の(の)を(を)伝(でん)承(じやう)し(し)たり(り)、身(み)近(ぢか)な(な)も(も)の(の)を(を)見(み)直(なお)す(す)こ(こ)と(と)も(も)忘(わす)れ(れ)た(た)く(く)な(な)い(い)も(も)の(の)。「ほ(ほ)ろ(ろ)め(め)つ」は(は)愚(ぐ)痴(ち)つ(つ)たり(り)、弱(じやく)音(おん)を(を)吐(つ)く(く)こ(こ)と(と)。

地蔵様も桜吹雪くば身いかぶつ

秋山タツエ

地(ぢ)蔵(ざう)講(かう)は、旧(きう)歴(れき)の(の)正(せい)月(げつ)、五(ご)月(げつ)、九(きゅう)月(げつ)の(の)二(に)十(じゅう)四(し)日(にち)だ(だ)け(け)れ(れ)ど(ど)、こ(こ)の(この)句(く)は(は)地(ぢ)蔵(ざう)講(かう)そ(その)も(も)の(の)を(を)詠(えい)ん(ん)だ(だ)句(く)で(で)は(は)な(な)い(い)。ま(ま)だ(だ)桜(ざくら)は(は)早(はや)い(い)の(の)で(で)、も(も)う(う)し(し)ば(ば)ら(ら)く(く)し(して)か(か)ら(ら)地(ぢ)蔵(ざう)様(さま)に(に)、桜(ざくら)吹(ふ)雪(ゆき)が(が)散(ち)る(る)さ(さ)ま(ま)を(を)と(と)ら(ら)え(え)た(た)も(も)の(の)。

薩摩郷句募集

5号 題吟 「連休(れんきゆう)」

締切 令和2年4月6日(月)

6号 題吟 「嘘(うそ)」

締切 令和2年5月8日(金)

選者 樋口 一風

漢(かん)字(じ)の(の)わ(わ)か(か)ら(ら)な(な)い(い)時(とき)は、カ(カ)ナ(ナ)で(で)書(か)いて(いて)応募(おんぷ)く(く)だ(だ)さ(さ)れ(れ)ば(ば)選(せん)者(しや)が(が)適(てき)宜(い)漢(かん)字(じ)を(を)あ(あ)て(て)く(く)だ(だ)さい(さい)ま(ま)す。

応募先 千八九二・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会 鹿児島市医報 編集係

TEL 〇九九・二二六・三三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp